

フードロス対策による自動販売機の設置（大阪工場）

フードロス対策の一環として、3月6日(水)に大阪工場守衛室横の自動販売機をフードロス対策商品取り扱い自販機に入れ替えしました。

これまでは廃棄物などとして処分されていた飲料を低価格で提供することにより、廃棄物・CO2の削減へと繋がります。フードロス対策商品につき、一定量の販売確保は難しく商品も多種多様であります。ペットボトル、缶コーヒー、缶清涼飲料水の3種類になります。

賞味期限の近い飲料、缶がへこんだ商品で販売価格は60円です。

